車輌製作作業(リスクアセスメント)作 業 手 順 書

会社名	中日本コバイインタ名古屋営業所	施工チーム	主な設備・什器機械	主な使用工具・器具	安全防備・保護具	使用材料
作成日	平成24年10月2日	走行	2t-ラック、後尾警戒車	発電機	保護帽、手袋、安全靴、安全ﾍﾞｽﾄ、しなやｶﾞﾊﾟｰ安全帯	接触線材一式
改訂日	令和2年1月31日	道路				
作成者	藤谷・岡本　改訂者　森本					
必要資格等	走行 道路	運転免許(旧普通・中型)、職長教育講習			作業人員 5 名	その他 後尾警戒要員 6 名
					作業人員 名	

可能性	重大性	評価
1回/年(年単位)以下 / 1ヶ月に1回以下 / 1日に1回以下	軽微(不休災害) / 休業災害 / 死傷(重大災害)	許容リスク / 対策が必要 / 即座に対策が必要
頻度率:1	危険度:1	1～2
頻度率:2	危険度:2	3～4
頻度率:3	危険度:3	6～9

作業工程	施工ケース	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故)(品質、トラブルも含む)	評価 可能性	評価 重大性	評価 評価	危険有害要因低減対策	誰が 責任者・指定	対策後 評価 可能性	対策後 評価 重大性	対策後 評価 評価	参考資料(別紙も可)
準備作業			**・作業指示ーラインイング**										作業指示内容確認、安全帽、安全靴、安全服着用の上、作業開始前に点検打点点検。
現地スタンプ使用時	共通	1	新規入場者のチェックをする。	現場、施工方法等について十分な知識を有していない。	2	2	4	新規入場者用の受講	職長	1	2	2	
	共通	2	健康状態を確認する。	風邪、飲酒運転により正常判断ができない。	1	3	3	体調の確認、アルコールチェックを行う。	職長	1	2	2	
	共通	3	服装、保安用具の点検をする。	作業方法や手順の不明、から、ムスバーの取り外しない。	2	2	4	規制員に、事前点検を実施させる。	全員	1	2	2	
	共通	4	服装・現場状態の点検、点検をする。	協議書に基づいた、規制状態について、車両の不具合。	2	2	4	作業点検の実施をする。	全員	1	1	1	
	共通	5	「輸入の現物は!は良のない」点灯確認	規制員に現認性が悪い。	2	2	4	事前点検を確認に実施する。	全員	1	2	2	
	共通	6	朝礼、KYミーティング を行う。	現況と現場に入り事故を起こす。	2	1	2	KYミーティングにて危険箇所を確認する。	全員	2	1	2	
	共通	7	作業手順の確認をする。	各自の作業が分ってないので、施場で不安全行動起こす。	3	1	3	個人の作業内容、作業手順を確認する。	全員	2	1	2	
	共通	8	緊急避難方法を確認する。	異常時の会話が分からず、避難ができない。	2	2	4	・ヒヤリ・ハット報告を実施。・ヒヤリ・ハット報告・連絡系、緊急連絡系を常に他業の確認・指揮の徹底。	全員	2	1	2	
	共通	9	作業場所の確認をする。	現場の状態に、車両が接触する。	3	1	3	緊急時の対策、連絡方法の確認して日ごとに。	全員	2	1	2	
	共通	10	車輌点検、日常点検、保守、プレーキ、ライト	機器等が故障する。	2	2	4	車両点検、異常チェックを点検とメンテ実施して行う。	全員	1	2	2	
				スタンプから人が落ちる。	3	2	6	非スタンプの点検(ヤビ、ボルトナットの中のる等)現場時間による確認。	全員	1	2	2	
				規制材の落下。	2	3	6	ラバーコーンなどをアオリ以外固定しない、ロープ、ネットによる養生。	運転手	1	3	3	
				重機用プレートの不正使用。	2	1	2	プレートプレートを使用とメンテ社員に行う。	職長	1	1	1	
移動			**・路形への移動**										
	共通	1	交通ルールを守り運転する。	人身、物損事故、携帯電話使用、シートベルト。	2	3	6	NEXCOの一員であることを自覚して運転する。	運転手	1	3	3	
	共通	2	未確認箇所と交差点には、プレーキ確認と手信号	プレーキ誤操作使用。	2	2	4	車両点検時、保安マップ時に確認しておく。	全員	2	1	2	
	共通	3	自然現場は規制無線使用人でかなり。	無線の未規制により誤解センターが状況把握できない。	2	1	2	出発前に正規無すると必ず聴取させる。	保育助手	1	1	1	（後方、メンテ員） ・一般車両に接触しないように注意する。 ・ガードレール、ポールに注意する。 ・ガードレール、ポールに注意する。 ・ガードレール、ポールに注意する。
	共通	4	最寄りの状態施設、BSに常に注意。	規定スペースが無く、一般車両とトラブル。	1	2	2	一般車両に接触しないように注意する。BSでは自動ドアーサポートする。	運転手	1	2	2	
	共通	5	車両は、ハンドル切、サイドブレーキ、輪止めを必ずする。	車両が動いて、他のものに接触する。	1	2	2	運転前に、ハンドル切、サイドブレーキ、輪止めの徹底点検ルールを徹底する。(必ずする)	全員	1	2	2	
	共通	6	車輌誘導時の-SAの4等での車両の駐車	後退時に一般道行き、駐車車両に接触する。	3	2	6	車輌誘導は正しい方法を守ります。 ・誘導員の誘導ルールを使う。(必ず) ・誘導員は、ヘルメット、ベスト、ホイッスル、ライトを使用する。